

まちごよみ

まちごよみは埼玉・北本のまちの魅力を紹介する情報誌です。里山や雑木林などの豊かな自然を残す北本にはゆったりとした時間の流れの中、様々な魅力が詰まっています。緑と暮らす北本の、まちの魅力をぜひご覧ください。

/ Report /

&green なまちづくりってどういうこと!?

JR高崎線で東京から50分。埼玉県の中央辺りに北本市はあります。一見すると典型的なベッドタウンですが、実は旧石器時代から人が住み続けている、歴史のあるまち。そんな北本市が近年、地域づくりの分野で少しずつ脚光を浴びています。マチナカに次々とシェアキッチンがオープンし、毎月市役所でマーケットが開催され、魅力的なお店が少しずつ増えています。まちが掲げるのは、「&green-豊かな緑に囲まれた、ゆったりとした街の中で、あなたらしい暮らしを。」というコンセプト。どうやって「&green」は生まれたのか。そのストーリーと取組を、北本市シティプロモーション担当の林さんに聞きました。(取材:暮らしの編集室)



北本市でシティプロモーションに取組むお二人

左: 林博司
地域愛の醸成を通じた定住移住プロモーションを推進

右: 荒井菜彩季
ふるさと納税やマーケットの学校を担当



北本市のキャンプ場で開催されているイベント「北本秋の収穫祭」

自分のまちを好きになることから始まる

「まちの魅力って何だと思いますか?北本市のシティプロモーションは、まず北本に住んでいる人が、まちの魅力に気付き、地域を好きになることがスタートだと考えています」担当の林さんは、2019年から様々なプロジェクトに取組んできた。「まずは、まちの魅力を皆で考えようと、市内外の参加者によるワークショップ(以下WS)を開催しました。WSは年間を通して行い、意見を出し合いながら、北本市の魅力について、皆で共有していきました。最初は『まちには何も無い』と言っていた人も、回を重ねるごとに『実は自然が多いところが好き』や『お洒落なお店が多い』など、たくさんの意見が出てきました」このWSで出た、たくさんのキーワードをもとに、創り上げたのが「&green」というコンセプト。「参加者の皆さんが共通して持っていたのは、北本にある自然の豊かさが、暮らしの魅力だということ。マチナカに残る雑木林や、駅のすぐそばに畑があり、新鮮な野菜がすぐ食べられるなど。皆さんそれぞれのペースで、暮らしを楽しんでいる方ばかりでした」北本市はまちの約半分に、雑木林や畑などの自然が残されている。市内には、野菜の無人直売所も多く、その数は70か所以上にもなるそうだ。



&greenはあなたらしい暮らしを応援する合言葉

北本市ではまちの魅力を、更に磨き上げ発信する活動も行われている。「北本の自然は雑木林などに代表されますが、共通するのは人が創り上げてきた自然だということです。その為、誰かが手入れをしなければ維持することは出来ません。まちづくりも同じで、北本市では、まちの魅力に気付き、その魅力を共感し育てて下さる方と一緒に、様々な活動を行っています。具体的には、まちを舞台にやりたいことを募集して実現するプロジェクトや、マーケットの学校などです」一般的なシティプロモーションでは、メインとなるのは市外への発信だが、北本市は違う。

なぜそのようなストーリーで、プロジェクトを進めてきたのだろうか。「まちの魅力はやっぱり人だと思います。魅力的な人がいるから人が人を呼び、大きな輪になっていく。その中心には、地域を愛する気持ちが無いと、その地域の良さが外に伝わることは無いですよね。北本の緑を舞台に、様々な人が暮らしを楽しみ、その魅力を多くの人に伝えてもらいたい。その為に市では、ふるさと納税を通じたクラウドファンディングなど、新たな試みにも挑戦しています。皆さんと一緒にまちを更に盛り上げていけたら嬉しいです」



ふるさと納税寄附の活用紹介

きたもつで考えるマーケットの学校



マーケットの学校



&greenmarket

北本市では、ふるさと納税で頂いた寄附を、北本市の未来をつくるシティプロモーション事業に活用しています。その代表的なプロジェクトが2020年よりスタートした「マーケットの学校」です。「まちを好きになって下さいと言われても、何かの関りが無ければ難しいと思います。マーケットには、まちの個店はもちろん、趣味でものづくりをしている人や、楽器を演奏する人など、様々な人が出店します。マーケットは、その場に訪れた人がお店などを通してまちの魅力に気付いたり、様々な人の交流の場になるだけでなく、何かに挑戦したい人を、出店を通して応援する機会にもなります。その為、北本市では、マーケットをまちに関わる入口として考えています。2020年度は、よりよいマーケットを目指し、半年間にわたり勉強会を行ってきました。2021年度は、北本市役所芝生広場を会場に、&greenmarketを毎月開催しています。ぜひお越しください。」(北本市 荒井)

ふるさと納税型クラウドファンディング始めました

各地域の素晴らしい特産品が返礼品として手に入る上に、税額まで控除されるふるさと納税。しかし、自分の行った寄附がどのように使われているのかわかりづらいという指摘もあります。そこで、寄附金が直接、北本市の団体や個人が行う特定の地域活性化事業の原資となる、ふるさと納税型のクラウドファンディングを開始しました。皆さんのまちへの思い、活動する人への援助の気持ちをふるさと納税という形で表現できます。ご支援よろしくお願いします。

